

滋賀県議会だより 海東英和

第4号 H28.7

海東英和県議会議員事務所

〒520-1501 高島市新旭町旭1-8-5 電話 0740-25-0777 FAX 0740-25-0778
Mail: web_info@hi-kaito.com ホームページ http://hi-kaito.com

暑中お見舞い申し上げます



5月5日 小荒路の池本善一郎さんの献穀田で御田植祭。お米は、五穀豊穡に感謝する「新嘗祭」に献上される。写真は、早乙女を務めたマキノ中学生。



常安橋

待望の常安橋 架け替え工事着工（2号橋完成予想図）

港の耐震補強が必要だ

地震や原発の事故を想定した避難計画には、港から避難や物資の輸送が計画されていますが、高島市には県管理の港がなく、イザという時の備えがありません。

絶対に港の耐震補強が必要で、民だ官だと云わず、住民の安全優先で今津港の耐震補強を訴えました。

知事 民間の施設は難しい点もあるが、漁港も含め5港湾施設を想定して、市と相談していきます。



平成27年度政務活動費収支報告

収入 (単位:円)	
収入額	2,200,048
支出	
経費	支出額
調査研究費	127,300
研修費	0
広報費	1,268,454
要請陳情等活動費	28,240
会議費	10,160
資料作成費	0
資料購入費	58,956
事務所費	174,192
事務費	283,026
人件費	372,294
合計	2,322,622

※事務所費、事務費、人件費の50%を政務調査費で支払い



5月8日 「走れない人のために走る。」ワールドラン2016 1630人のランナーがつくる光の帯。せつかくの高島開催。みんなでもっと盛り上げて私達も楽しもう。



5月1日 熊本県大津町にて第三師団(今津駐屯地の上級部隊)による入浴支援



県も熊本から学ぶことを洗い出し、積極的に国にも要請していきます。

避難路としてもR161、R303、R367の整備は緊急課題であるので、原発・地震防災の観点からも一層の工事進捗を要請します。

琵琶湖西岸断層の危険性も指摘されています。国も親身になっての対策を要請しました。

避難路の工事を進めよ



4月30日 熊本県益城町傾く街並み、屋内避難などできない

琵琶湖西岸断層の危険性が指摘されるなかで、高浜1号機と2号機の20年延長運転が許可されました。政府と原子力規制委員会に安全対策と確認を怠ることのないよう知事から毅然と申し入れていただくよう要請しました。再稼働ありきで地元の心配も顧みない進め方は民主主義国家として問題です。

大型予算の精査をしっかりと

常安橋も事業実施が決まり工事着工です。(詳細は裏面) 「道の駅藤樹の里あどがわ」前区間の事業化が決定し、1千5百万円の調査設計費が実行され、マキノの湖北バイパスの用地買収には、3億5千万円の予算が決定し進められ、小松拡幅については、7億2千万円の事業費が進められています。

熊本地震に学ぶ 屋内避難ができない想定が必要だ



常安橋、下部工スタート

琵琶湖周航の歌 来年満百歳

琵琶湖周航の歌が誕生して99年を迎えました。大正16年6月28日に今津の旅館で三高ボート部の小口太郎の詩を当時はやっていた吉田千秋のヒツジ草に合わせて歌ったのが始まりと解明されています。来年の100周年に向け、滋賀県民の愛唱歌としてだけでなく全国にも発信していこうと提案しました。

知事 本会議場でサビの部分を書いて前向きに検討すると答弁してくださいました。



6月26日 第20回琵琶湖周航の歌音楽祭合唱コンクール 朽木ささゆりエコーと今津ブルーコーラスの歌声に喝采

国体に向け彦根総合運動場には、200億円。美術館の改修増築に69億円。新県立体育館に90億円。日本橋のアンテナショップに坪単価10万円で年間1億円のテナント料を計上するなど大型予算ほどチェックが甘いように見受けられますので、達成指標の明確化やオール滋賀県としての戦略的な展開を要請しました。

高島市も国体ではウエイトリフティングと一般女子ソフトボールの受け入れが決まっていますので地域の活性化に結びつく作戦が期待されます。